

⑫ 公開実用新案公報(U)

平1-161597

⑬ Int. Cl.⁴H 05 B 33/06
G 09 F 9/00

識別記号

3 4 8

庁内整理番号

7254-3K
P-6422-5C

⑭ 公開 平成1年(1989)11月9日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 表示装置

⑯ 実 願 昭63-58971

⑰ 出 願 昭63(1988)4月30日

⑱ 考 案 者 鷲 見 弘 滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号 関西日本電気株式会社
内

⑲ 出 願 人 関西日本電気株式会社 滋賀県大津市晴嵐2丁目9番1号

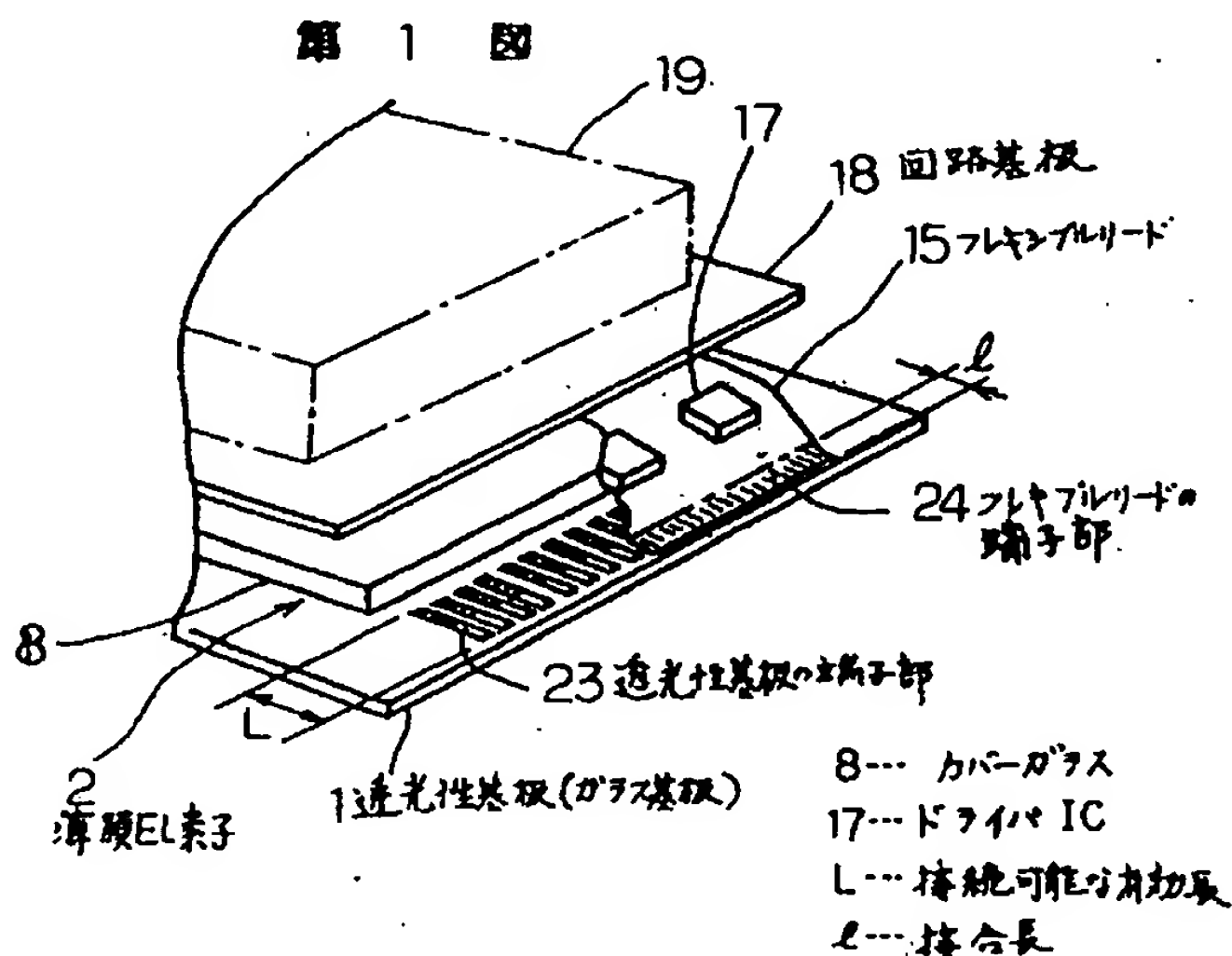
⑳ 実用新案登録請求の範囲

表示素子の構成要素である透光性基板と、回路基板を積層配置し、前記透光性基板と回路基板の少なくとも一方の周辺部に形成した多数の外部リード接続用端子部を、周辺部に多数の端子部を形成したフレキシブルリードで相互に位置合わせして接続した表示装置において、

前記透光性基板と回路基板の少なくとも一方の周辺部に形成した外部リード接続用端子部の接続可能な有効長を、前記フレキシブルリードの端子部の接合長の2倍以上としたことを特徴とする表示装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案による表示装置の外部端子接合



の一実施例を示す要部の斜視図である。第2図は本考案の他の実施例を示す要部の斜視図である。第3図は、従来の一一般的な表示装置の一例として薄膜ELディスプレイの構造例を示す断面図である。

1……透光性基板(ガラス基板)、2……表示素子(薄膜EL素子)、8……カバーガラス、15, 15'……フレキシブルリード、17……ドライバIC、18……回路基板、23……透光性基板の端子部、24, 24'……フレキシブルリードの端子部、25……回路基板の端子部。

